

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	日本語演習		
英文授業科目名	Advanced Japanese		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	池田 裕		
居室	P-201		

公開E-Mail	授業関連Webページ
iked@fedu.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
(a) 主題：論理的な日本語の書き方、説得力を持つ話し方を学ぶ。 (b) 達成目標：あるテーマについて、レポートを書き、それについて効果的に発表することができる。また、あるテーマについて、インタビュー、ディスカッション、ディベート等を行うことができる。

【前もって履修しておくべき科目】
原則として、日本語第一～第三を履修しておくこと。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
教科書は特に定めず、適宜プリント等を使用する。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

授業スケジュールは、受講者の人数と日本語能力を見てから、最終的に決定するが、以下のような内容で、授業を進める。

- (1) グループであるテーマを選び、日本人にインタビューを行い、発表する。
- (2) あるテーマを選び、調査を行い、レポートにまとめ、発表する。
- (3) あるトピックに関し、ディスカッションを行う。また、賛成、反対の立場に分かれて、ディベートを行う。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席：20%

課題提出：40%

授業参加度：40%

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電子メール、電話などで事前にアポイントを取ることが望ましい。

【学生へのメッセージ】

次年度、日本語とコミュニケーションAとBを受講しようと考えている留学生はとることが望ましい。

【その他】